

実習の指導で留意することは何か。

- 実習の指導に当たっては、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに火気、用具、材料などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。

【安全管理】

- ・ 実習室等の環境の整備と管理～学びたくなるような掲示物、用具の配置等
- ・ 材料や用具の管理～安全や衛生への配慮～実生活に役立つ実践へ

【安全指導】

- ・ 実習室の使用等

各学校の実態に即して実習室の使用規定や機械・機器の使用などに関する安全規則を定め、これらを指導計画の中に位置付けて指導の徹底を図るようにする。

- ・ 学習時の服装

服装については、活動しやすいものを身に付けさせ、安全と衛生に配慮する。

- ・ 校外での学習

校外での活動を計画する際には、校内での活動と同様に、事故を予見する力が求められる。